



今回のテーマは、「**串木野学の新聞記事**」です。

10日過ぎて、通常の授業も進んでいます。家庭訪問・三者面談にご協力ありがとうございます。

先月になりますが、3月30日の南日本新聞に、本校の記事が掲載されました。



現在、いちき串木野市では、**10時の防災無線音楽**に、本校の卒業生の編曲した音楽が利用されています。とても良いメロディ(もともとが「串木野さのさ」ですから)の、とても良い雰囲気サウンドが、市内一円で聞くことができます。

これは、本校の**総合的な探究の時間の「串木野学」**の研究発表での作品です。地元と連携をし、地元を知り、地元を愛す、という本校生徒の活動が、このように実際に評価されています。1年生でテーマを探し、2年生で深掘りし、3年生で発表する、と言った3年間にわたる活動です。

これまでの生徒、卒業生は次のようなことをテーマに研究していました。

- 串木野に観光客を呼ぼう
- 観音ヶ池をもっと楽しめるスポットに
- サワーポメロを美容業界に生かせないか
- 伝統文化の継承

などなど、
もっとたくさん、様々な種類での
グループ研究があります。

串木野高校の活動にご注目ください。また、生徒らが、質問や調査などで、保護者の皆様の職場に伺うこともあるかもしれません。その際には、よろしくお願いいたします。

(おまけ) 4月1日から鹿児島県公立学校教員採用選考試験の出願受付が始まっています。お知り合いの方がおられたらお知らせください。(ご承知のとおり、県は募集に力を入れています。県のHPをどうぞ。)